

新編集委員（任期は二年）

安孫子麟、柿崎京一、小池基之、後藤和夫、島崎 稔、  
嶋田 隆、田原音和、高山隆三、中野 卓、蓮見音彦、  
長谷川昭彦（幹事）、福武 直、布施鉄治、松本通晴、  
安原茂（幹事）

三、次回の運営委員会の日取り

十一月十七日に第二回運営委員会を行うこととした。

なお、編集幹事安原茂会員より編集委員会関連の次の三点につき報告がなされた。

1. 年報の広告の拡大

年報購読料を会費にくみ入れることは見送るが、本屋の希望で会員の方々を中心早期に購入していただくため、予約販売や年報の広告の拡大により、より多くの部数をより速く売りさばく様努力する。

2. 抜き刷りの復活

投稿者の論文の抜き刷りは数年前から中止されているが、実費を支払ってでも復活させる。

3. 1に関連して大会時より以前に年報が刊行されていることがのぞましいので、原稿の切りをはやすくする。

議題

十月十一日昼食休憩時に第一回運営委員会を行った。議題ならびに審議内容は次の通り。

一、八五年度の共通課題について

大会でのアンケートの結果一三人の方から意見が寄せられたので、取り敢えずその内容を紹介し次回委員会までに各委員がそれぞれ考えをまとめてくることとした。

二、編集委員の決定

宿題委員については次回に廻すこととし、編集委員を次の方々に委嘱することとした。

## 八五年度第二回運営委員会報告

表記の運営委員会は一九八四年一一月一七日、神田学士会館において開かれた。審議された事項は左記の通りである。

### 一、本年度共通課題について

『土地と村落』とし、その内容は「土地利用秩序と村落の土地管理機能」という線で宿題委員会に検討していただく。

### 二、宿題委員の選出について

地区ごとに若干名とし、左記の会員にお願いすることとした。

北海道 大沼盛男

東北 細谷 昂、安孫子麟

関西 大野 晃、高木正朗、渡辺 正

関東 宇佐美繁、柄沢行雄、高橋明善、高橋正郎

長谷川明彦、吉沢四郎

### 三、年間事業計画について

第一回研究会 地区研究会（五一六月初）

第二回研究会（七月上旬）および年次大会

大会開催校については交渉中。

研究会については一月中に合同委員会を開いて細目をきめること

### 四、予算案、下記のとおりとする。